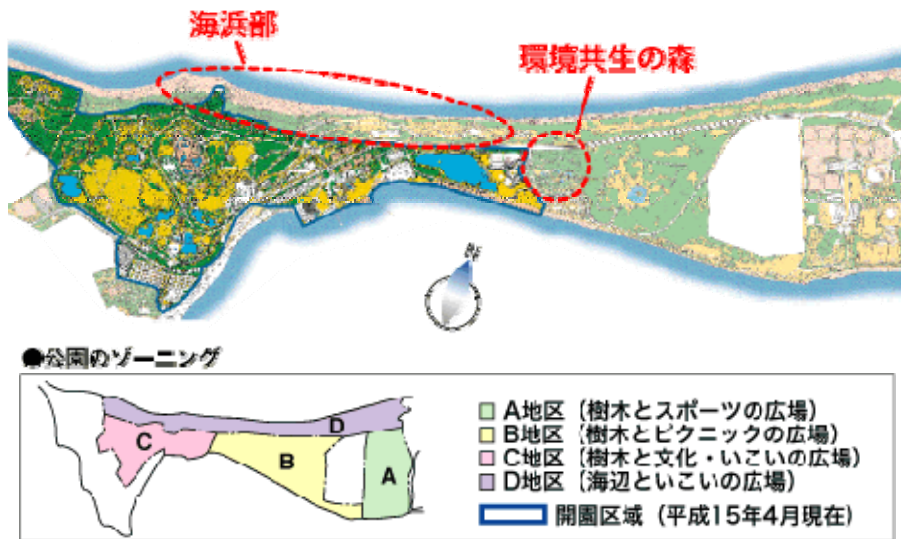


## ■ 国営公園整備プログラム（H15～H19）の達成状況

### 国営海の中道海浜公園

#### 整備に関する達成状況



#### 海浜部



##### ●目標

海浜植生やクロマツなど、貴重で特色ある自然環境や景観が楽しめる海浜部（約47ha）の追加開園をめざします。

##### ●達成状況

平成16年度に潮見台エリア（約19ha）を追加開園しました。  
目標としていた残りの約28haについては、供用開始を目指して、現在、園路・広場、便益施設（トイレ等）の整備を実施中です。

#### 環境共生の森



##### ●目標

地域の特色ある自然環境を復元し、環境学習の場となる「環境共生の森」（約15ha）の追加開園をめざします。

##### ●達成状況

現在までに、基盤整備や園路はおおむね完了しました。  
供用開始を目指して、管理施設や便益施設（トイレ等）の整備を実施中です。

※平成17年3月に発生した「福岡県西方沖地震」により、国営海の中道海浜公園も大規模な被害を受け、その復旧に1年以上を費やしたため、計画期間内での目標の達成には至りませんでした。次期整備プログラム期間内の開園を目指して整備中です。

## 管理に関する達成状況

### 環境学習の場としての 利用促進

#### ●目標

園内の自然を活用した自然観察教室などを実施していきます。

#### ●達成状況

「いこいの森」や「野鳥の池」といった園内のフィールドを活用し、自然観察会等の環境学習を実施しました。また、小学生を対象とした環境共生の森で実施予定の継続的な環境学習プログラムを始めました。

(環境学習プログラム参加者数 6,000人(H18))



環境学習プログラムの実施

### 市民参加型の 公園づくり

#### ●目標

自然観察や園内ガイド等への「参加」「体験」を通じて楽しめる公園利用を進めていきます。

#### ●達成状況

園内の花壇の管理や海岸部への松苗の植栽、ディスクゴルフや紙飛行機の指導など、市民参加による公園づくりを実施しました。

(ボランティア活動人数 16,868人(H18))



ボランティアによる花壇づくり

### 園内発生材の リサイクル

#### ●目標

園内で発生した植物廃材を、土壌改良材やマルチング材として再利用します。

#### ●達成状況

園内で発生した剪定枝や芝草をチップや堆肥にし、園内での再利用を図りました。

(チップ化及び堆肥化量 4,300m<sup>3</sup>(H18))

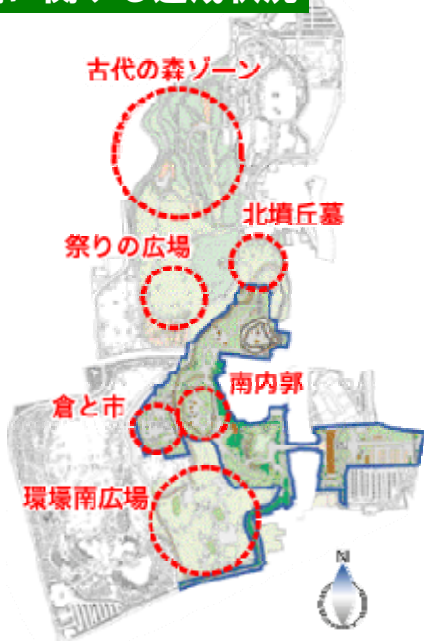


チップによるマルチング

# ■国営公園整備プログラム（H15～H19）の達成状況

## 国営吉野ヶ里歴史公園

### 整備に関する達成状況



#### ●公園のゾーニング



#### ●目標

吉野ヶ里の古代の王が埋葬されていたと考えられている「北墳丘墓」の完成をめざします。

#### ●達成状況

**目標達成**

**平成20年2月完成！！**

初めての本物展示により発掘当時の感動がよみがえりました



#### ●目標

吉野ヶ里のクニの倉庫群で、広場では市が開かれていたと考えられている「倉と市」を復元し、平成16年度の公開をめざします。

#### ●達成状況

**目標達成**

**平成16年4月公開！！**

当時の吉野ヶ里のにぎわいが想像できるようになりました



#### ●目標

吉野ヶ里の王や支配者たちが住んでいたと考えられている「南内郭」の本復元を進め、平成18年度の公開をめざします。

#### ●達成状況

**目標達成**

**平成17年4月公開！！**

権力者の生活が想像できるようになりました

## 環壕南広場 (かんごうみなみひろば)



### ●目標

一般庶民が住んでいたと考えられている「南のムラ」を含む「環壕南広場」の完成をめざします。

### ●達成状況

**目標達成**

**平成19年10月完成！！**  
弥生時代の生活を実感できるようになりました

## 古代の森ゾーン



### ●目標

古代の森を再現するゾーンの整備に着手します。

### ●達成状況

**目標達成**

**平成18年度整備着手！！**  
※現在造成・植栽整備を実施中。

## 祭りの広場



### ●目標

多目的利用が可能な広場である「祭りの広場」の完成をめざします。

### ●達成状況

**目標達成**

**平成17年4月完成！！**  
地元のお祭りなど、大規模なイベントができるようになりました

## 管理に関する達成状況

### 吉野ヶ里らしさの演出

#### ●目標

弥生時代の人々の暮らしぶりを再現するイベントなどを実施していきます。

#### ●達成状況

復元建物の活用や体験プログラムの充実により、現行整備プログラム期間中の利用者満足度は94%と非常に高く、平成19年度には開園300万人目を迎えることができました。「吉野ヶ里らしさの演出」のために主に以下の内容に取り組みました。

##### ・体験プログラム

勾玉づくりなど手軽に体験できるプログラムを充実し、年間6万人が利用しています。

##### ・弥生なりきりプログラム

古代衣装に着替えて本格的に体験する弥生なりきりプログラムを平成19年度より実施しています。

##### ・イベント

田植えや復元建物を活用した宿泊体験などの体験型のイベントを充実させました。

より身近に弥生時代を感じることができるようになりました。

#### 体験プログラム



勾玉づくり



土笛づくり



火おこし

#### 弥生なりきりプログラム



布づくり



丸木舟づくり



楽器製作と演奏



舞の稽古

#### イベント



水田物語



宿泊体験



吉野ヶ里火まつり



弥生の春まつり

### 他の遺跡や歴史公園との連携

#### ●目標

弥生時代の遺跡や歴史公園等との連携を深め、歴史文化公園としての魅力の充実・向上をめざします。

#### ●達成状況

九州国立博物館や周辺遺跡と共同イベントを開催して公園をPRしたり、歴史的観光地をめぐるツアーの試行等により、入園者の64%が「観光・歴史探訪・学習体験」などの歴史公園としての利用を目的に来園しています。連携による歴史公園の魅力充実のため、主に以下の内容に取り組みました。

##### ・吉野ヶ里DAY in 九博

九州国立博物館と連携して博物館内で体験プログラムや古代食の振る舞いを実施しました。

##### ・トライアングル会議

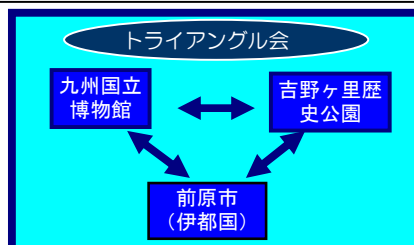
福岡県の伊都国博物館(魏志倭人伝の伊都国)および九州国立博物館と連携して「トライアングル会議」を実施して、シンポジウム時にお互いの発掘成果などを発表しました。

##### ・モニターツアー

九州国立博物館と吉野ヶ里歴史公園を巡るモニターツアーを実施して旅行会社への提案を実施しました。より多くの人に吉野ヶ里の魅力を知って頂けるようになりました。



吉野ヶ里 Day in 九博



トライアングル会議



モニターツアー